

老朽化した信号機等の交通安全施設等の更新に関する対策【警察庁】

施策概要

老朽化した信号機等の交通安全施設等の更新を計画的に実施

効果

災害発生時においても信号機等の機能を維持し、避難路や緊急交通路等を確保

全国47都道府県警察

全国各地の信号機

老朽化した交通安全施設等の更新事業

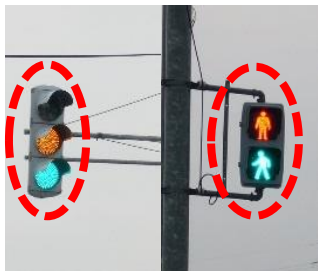
全国的な対策と効果

全国において老朽化した信号機を更新(全国26,206箇所で完了)

【老朽化した信号機】



信号柱の倒壊



灯火異常(同時点灯)



退色や錆の発生

施設の老朽化により、災害時に信号柱の倒壊や故障が発生
(影響例)
 ・ 道路交通の混乱
 ・ 避難・救助活動等への支障
 ・ 警察官対応の必要

【更新した信号機】



(整備例:福岡県)

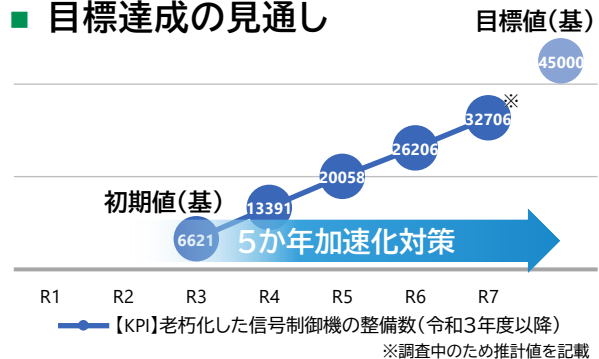
- 災害時においても信号機の機能を維持
- 住民の避難、救助部隊の派遣、救援物資の輸送等を円滑に実施することが可能

■ 予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
-	-	-
R6	R7	累計
-	-	-

※ 加速化・深化分は措置されていないが、交通安全施設等整備事業により対策を実施

■ 目標達成の見通し



(1)

人命・財産の被害最小化

1

激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(2)

交通・ライフラインの維持

2

インフラの老朽化対策

(1)

施策のデジタル化

3

国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

(2)

災害関連情報の高度化